

寺報

No.695

令和7年7月

蓮華寺
發行

御聖訓

一歳いっさいより六十ろくじゅうに及およんで多おほくの物ものを見るみ中なかに、悦よろこばしき事ことは、法華ほつけ最さい第だい一いちの經文きょうもんなり。

『慈覺大師事』



(解説)

お釈迦様は、この世の全ての命の中で、我々が人間に生まれる事は非常にまれな事であり、またその希少な命を、全うする事は大変むずかしいものなのだと教えます。

しかし、日蓮大聖人は我々はこの世の中で、値あい難い仏法に値い、ましてその中の法華經に値う事が出来たという事は、誠に有り難い事だといえます。

そして、今迄六十年間生きてきて、色々な物を見た中で、喜ばしい事は法華經が最第一の經文であるとお釈迦様が説かれていた事だったのです。

最近は、お金や権力などの欲の為に、無駄に命を落としたり、また八十歳を過ぎてでも罪を犯す人がふえている世の中です。

何の為に、今まで生きてきたのか、実に哀れな事があります。

我々は人間として生まれる事が出来、また法華經・お題目に値う事が出来たのです。

どうかこの感激を基にして、一日一日を大切に生きて欲しいものです。

鬼子母神大祭

七月五日(土)

午後六時半より

法話・靈断師会連合会青森県会長
つがる市 道円寺住職

飛鳥 玄龍 上人

*『鬼子母神』様は「家内安全」「身体健全」「子孫繁栄」「安産成就」等を叶えます善神です。

*小さなお子さん、お孫さんをお持ちの方、また出産予定の方は必ずご祈願、ご参拝下さい。

②ご祈禱がありますので、どうか法要の開始時間に合せてご参拝下さい。

また、法要終了後の「法話」も必ずご聴聞下さい。
お願い致します。



お知らせ

【一般御祈願】・・・千 円 (読み上げ・お札)
皆様の「家内安全・身体健全等」、また子供さんお孫さんの「発育増進・安産成就等」の御祈願、読み上げをします。

【特別御祈願】・・・二千円 (読み上げ・木札)
御祈願の仕方は一般と同じですが、長さ一尺(約三十センチ)の木のお札が付きます。

【一般御法楽】・・・千 円 (読み上げ・お札)
皆様のお名前を読み上げまして「鬼子母神様」をご法楽(法華経を以て神仏に楽しんで戴き、また自らも徳を積むという意味)します。

【特別御法楽】・・・二千円 (読み上げ・お札)
各家庭にお祀りしています「鬼子母神様」のご尊像と掛け軸を、大本堂の御寶前にお祀りし、僧侶全員にて読経・ご祈禱し、お名前も読み上げします。
どうぞご持参下さいますように、お願い致します。
尚、当日お参りの出来ない方は、前以てお寺にお預かり下さい。

鬼子母神様

現代は医学の発展の元に、幼児の死亡率が低くなっていますが、以前は死亡率が非常に高く、我が子の無事成長を祈る両親の願いは切実なものだったといえます。

その為に、昔は我が子が順調に育ちますようにと、鬼子母神様に代わりに親となってもらい、子供を預ける「取子」という信仰が盛んに行われていました。

当山でも、数多くの方の子供さんを鬼子母神様にお預かりし、毎日発育順調の祈願をしておりました。

鬼子母神信仰で特に有名なのは、千葉県市川市中山にあり、毎年日蓮宗大荒行堂が開かれます、祈禱道場『大本山・法華経寺』です。

ここは、日蓮大聖人が『小松原の御法難』という大難に遭われた時、大聖人の現前にお姿を現わし、その命を救ってくれました鬼子母神様を、後に大聖人自らが彫刻され、弟子にその後の信仰を託されたという鬼のお姿をした『鬼形鬼子母神』様がお祀りされています。

このように日蓮宗では、鬼子母神様を法華経擁護の善神の代表として代々大切にお祀りしてきました。
当山の中でも特に熱心な檀信徒は、鬼子母神様のお姿(ご神体)や掛け軸などを、ご自宅にお祀りし大切に信仰してきたのです。

また、実際お姿をお祀りしていなくても、日蓮宗の御本尊の『大曼荼羅』には必ず勧請されていますので、我々は知らず知らずに毎日、鬼子母神様に手を合わせ拝んできているのです。

でも中には、先祖代々お祀りしました鬼子母神様を、勝手な理由を付けては「もういりません」などといった納めたりする人達も最近が増えてきました。

しかし、その家では昔何かの因縁があり、お祀りしてきたのかもしれませんが。

今まで、お子さんお孫さんを守り続け、また家内の安全、身体の健全、因縁罪障の消滅とお力を戴きました恩を我々は決して忘れてはいけません。

どうか蓮華寺の檀信徒の皆様は、日蓮大聖人の教えを良く守り、今後も鬼子母神様を大切に信仰していつて欲しいものです。

檀信徒研修会のお知らせ

☆七月二十六日(土)

聖典の読誦と唱題行

担当・・・住職上人

*『聖典の読誦(三十分)と唱題行(三十五分)』

☆お題目は七百回以上唱えられます。

時間…午後七時より

場所…小本堂「イス席」

持参品…聖典(事務所)・数珠・太鼓(所有者)

*月一度の修行ですので、どうか皆様もこの機会を逃さず、お経とお題目を大きな声を出して心から唱えましょう。

*ご自分の修行の為、懺悔滅罪(反省)の為、家族や友人の為、また仏様や先祖の供養の為、と各々の各自の目標に向い頑張つて修行して下さい。

日常の中に仏世界

新たに蓮華寺の檀家を希望する方へ!

新しく『廣布山蓮華寺』の檀家になりたいと希望する方は、特別の手続きなどはありませんので、入檀の誓約書を書いて戴き事務所までお申し込み下さい。いつでも登録出来ます。

その際に献金はなく、当山を維持運営します護持会費(年六千円)のみを納めて戴きます。

また他宗から改宗する場合も、同様ですのでご安心下さい。

日蓮宗に改宗する場合は、必ず戒名を変えて戴きますが、その際も普通戒名は無料で授けています。

しかし、それ以上にご希望がある場合は、お寺にご相談下さい。

ただし、ご本尊(大曼荼羅)・日蓮大聖人のご尊像・過去帳・仏具などの必需品は、各家で実費でそろえて戴きます。

現代は信教の自由が保障されていますので、ご自分の意志で信仰したい宗派を決める事が大事でしょう。

「盛運祈願会」に参拝し

お守りを戴きましょう!

我々は先祖や過去の因縁により、知らず知らずの間に悪業の種をまき、思いも知れない事故や事件に見舞われる時があります。

このような状況から常に我々の身体を守ってくれますのが『俱生靈神符』(毎月のお守り)であり、更にその月の運勢が良くなりますようにと、祈念する行事を「盛運祈願会」といいます。

蓮華寺檀信徒の皆様は、この為に毎月「ついたち」の午後一時のお勤めに参拝し、自らの罪を懺悔滅罪し、一心にその月の盛運を祈願し、更により強いご守護が戴けますようにと祈り、お守りを交換しています。しかし、中にはお守りのみを求め、「盛運祈願会」に参拝しない方もいます。

我々は常にご本尊様・日蓮大聖人・諸天善神へのご報恩感謝を忘れてはいけません。

どうか皆様は「盛運祈願会」には必ず参拝し、法華経・お題目を唱えて、そして自らの悪業の因縁を立ち切るようにしていきましょう。

『聖徒団会員』募集!

毎月ついたちの「盛運祈願会」のお勤め中で、住職上人が各会員の『家内安全』をご祈願致します。

その他、大本堂御寶前のお花、皆様にお配りする新聞【聖徒タイムズ】・寺報等の援助などに活用しています。

会費・・・年額二、四〇〇円(月二百円)

事務所までお申込み下さい。【随時受付中】

『靈神符』を持ちましょう!

最近はいいもよらない事故や災害が多発したり、特に子供さん達が巻き込まれる悲惨な事件も増えてきています。

檀信徒の皆様も「私だけは絶対大丈夫」などという考えはお止めになりまして、どうか素直に毎月の靈神符(お守り)を肌身離さずお持ちになりますようにお願い致します。



来月

八月

お盆の棚経のお願い

毎年蓮華寺では、お盆の供養の為に棚経を八月の十四日(木)より十六日(土)まで『旧市内』、十七日(日)より二十日(水)までは、皆様からご依頼がありました『新市内』の檀家さんを回っております。一週間で回れる軒数は、僧侶の人数の関係から限られてしまいます。

特に最近では、市内の環境や道路事情により新市内の檀家が増え、十七日以降の棚経のご依頼が多くなってきています。

しかし、十七日からは、お盆中に去くなりました方々の葬儀等も行なう状況から、あまり多くの家庭は回れません。

そこで、当山では棚経を八月一日(金)から回れるようにしております。

どうか、棚経をご希望の方は、お早目にお申し込みの上、日時を決めて戴くようお願い致します。

なお、例年通りの日時でよろしい方は、そのまま結構です。

お盆『墓経』のお願い

例年、八月十三日(水)に三内霊園でお盆の墓経を行っていますが、今年は僧侶が五人しか確保出来ませんでしたので、『午前六時から午後二時三十分まで』行う事になりました。

檀信徒の皆様も、どうかお時間をご確認の上、三内霊園の詰所(蓮華寺のテント)までお申込み下さい。どうぞ、よろしくお願い致します。

『靈断』のすすめ！

檀信徒の皆様で、日頃から何かお困り事や悩み事がありましたら、迷わず蓮華寺までご相談下さい。

日蓮宗に伝わる秘法『九識靈断法』にて、当山僧侶が解決、ご指導致します。

なお秘密厳守にて、宗旨宗派は問いませんので、お気軽にご相談下さい。

【ご相談料は、原則として一件につき三千元です】

ご首題(ご朱印)

当山では、季節ごとに新たなデザインの『ご首題』を用意していますので、どうか、ご利用下さい。

『位牌壇』の募集！

◎お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていますので、皆様のご先祖や仏様が今後代々に渡り守り続けられています。

◎仏様のご命日に旅行などで不在の時や、ご高齢で家庭で追膳が作れない場合でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますし、またご依頼があればお経も唱えさせて戴きます。

◎最近の仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも大丈夫です。

◎現在『位牌壇』をお持ちの方で、一年以上ご使用の方には、上位で空いている『位牌壇』を無料でお譲りしています。(注)管理費は変わります)

ですから【三席】から【特席】にも上がれます。

◎特に、青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので『位牌壇』がありますと、常にお寺にお参りが出来て助かります。

◎詳細は事務所まで！

水子さんのご供養

今年もご供養の為に、当山境内地の『水子観音様』に【風車】を上げて下さい。
一体七百元で、葉の部分に供養の言葉や名前が書けますので、事務所までお申込み下さい。



『提灯』の募集！

当山で「鬼子母神大祭」「御会式」「お正月」の際に掲揚します『提灯』(トロー)を募集致します。
作成価格は八千円で、年間の管理費が二千円となりますので、初年度のみ一万円となります。

お知らせ

★『日蓮宗 朝夕のおつとめ』

(お経の解説付)

一、二〇〇円

★『声に出して読みたい』

日蓮大聖人のお言葉

御一代記(解説付)

一、二〇〇円

※いずれも事務所まで

七月の行事

一 日(火) 盛運祈願会 午後一時より

- ・毎月のお守り【霊神符】の交換日です。
- ・必ずお勤めに参拝し、お守りを戴きましょう。
- ・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。
- ・蓮華寺檀信徒は必ずお守りを持ちましょう。



五 日(土)

鬼子母神大祭

午後六時半[◎]より

十三日(日) 日蓮大聖人のご命日 午後一時より

- ・お経
如来神力品第二十一 (訓読・日本語読み)
如来寿量品第十六 (真読・漢字読み)
- ・日蓮大聖人へのご報恩を忘れず参拝しましょう。

二十六日(土) 檀信徒研修会【唱題行】 午後七時より

☆奉仕のお知らせ

三 日(木) 『鬼子母神大祭』の準備

・教宣部男女 午前九時より

五 日(土) 『鬼子母神大祭』のお手伝い

・教宣部男女 午後三時より

六 日(日) 『鬼子母神大祭』の後片付け

・教宣部男女 午前十時より

※『鬼子母神大祭』は行事ですので、準備、後片付け等が大変です。

※部員の方は必ず、また部員以外の方でも是非ともご奉仕をよろしくお願い致します。

(注)時間までご集合下さい。

教宣部長・杉淵昌三

『十三日のお勤め』

毎月午後一時より
に参拝しましょう